

校長だより

福津市立福間東中学校
校長 猪股 清貴
平成 28 年 3 月 7 日 No50

立つ鳥跡を濁さず



手洗い場で3年生が洗っているのは教室の天井に設置してある扇風機のカバーです。先日卒業前の活動の一環として教室の清掃を念入りに行いました。中学校生活最後の1年間お世話になった教室にはいろんな思い出が詰まっていたことでしょう。一クラス学級閉鎖であったにもかかわらず、他のクラスの人たちが協力して3年生全ての教室がきれいに磨かれ、床にはワックスがかけられました。今日を含めてあと4日です。最後まで教室での思い出を大切に作っていきましょう。

東中の心が南アフリカに届きました



算数セットを南アフリカに贈ったことについては、先日紹介しましたが、確かに届いたことを知らせる内容のお知らせが届きました。お世話をしてくださっているNPO法人の会報に、呼びかけ人代表として前生徒会長の松崎君の言葉が掲載されていますのでここに紹介します。

生徒会長の呼びかけで算数セットと寄付金を南ア支援に！

福岡県福津市立福間東中学校 前生徒会長 松崎 昇

僕は、国際協力に興味があり、将来は世界の貧しい国の人々の助けになるような仕事がしたいと考えています。そのため、以前から生徒会長になったら国際協力につながる取り組みをしたいと思っていました。何かできないかと調べている時に、インターネットでTAAAのことを知ったことが今回の寄付につながりました。

集会や放送で「是非この取組を成功させたい」という思いも含め、全校生徒に呼びかけると、皆快く協力してくれて、1週間で18箱の算数セットが集まりました。算数セットが手元にない生徒も多く、埼玉への送料も必要だったため、募金活動も同時に行いました。埼玉までの送料は2000円程度だったのですが、全校生徒の温かい協力のおかげで1週間で15350円も集まりました。集まったこのお金と算数セットが少しでも南アフリカの子ども達に役に立ってほしいと思っています。

僕はまだ中学生で、海外に行ったこともなく、貧しい国々の現状は分かりません。しかし、これから英語をしっかりと学び、青年海外協力隊に入ったり、スタディーツアーに参加したりして、そのような国を実際に体験したいです。そして、貧しい国の人々の役に立つ仕事をするのが、僕の将来の夢です。その第一歩として、今回このような取組を行うことができ、とてもよい経験になりました。どうもありがとうございました。これからもお仕事頑張ってください。